



つくしんぼだより 12月号



令和元年11月25日
石原かがやきこども園
体調不良児保育
担当: 鈴木・青木・真嶋

インフルエンザやノロウイルスなど、冬に多い感染症が流行る季節がやってきました。予防接種をしたからと安心せず に手洗い・うがいを徹底し、規則正しい生活を送るように心がけ、感染症を予防しましょう。



インフルエンザ対策として



園で発熱した場合、体温が37.8度以上でお迎えの連絡をさせていただいていますが、インフルエンザの流行期はインフルエンザ対策として体温が37.5度以上で連絡させていただきます。また、体温だけでなく、嘔吐や下痢の回数、ぐったりしていて保育活動がままならない状態の時も連絡させていただきますのでお迎えをお願いいたします。前日に発熱や嘔吐、下痢の回数が多いなどの症状があった場合は無理をせず、家でゆっくり休みましょう。



嘔吐下痢に注意



12月に入り寒さが激しくなると腹痛、嘔吐、下痢などでお休みするお友達が増えてきます。冬は乾燥するのでノロウイルスも流行ると言われています。園では二次感染を防ぐために下記のような手順で嘔吐物の片づけをして感染防止に努めていますので下記に紹介します。ご家庭でもできることを参考にしてみてください。

- ①嘔吐物、ウイルスが飛び散らないよう新聞紙等で上から覆う。窓を開け換気をする。
- ②マスク、手袋をする。(自分が感染して他にウイルスを飛沫しないため)
- ③嘔吐物は0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸した新聞紙で外側から内側(嘔吐物)に向けてふき取り、面を織り込みながら静かにふき取りビニール袋に入れ封をする。
- ④嘔吐物のあった床面は周囲を含めて0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたタオルで再度浸すように拭く。可能なときは10分ほど覆っておく。
- ⑤嘔吐物で汚れた衣類等はビニール袋に入れて保護者にお返りする。
- ⑥しっかり、30秒かけて手洗い、うがいをする。

※感染予防のため、汚れた衣類等は園では洗濯していません。ご自宅で0.02%次亜塩素酸ナトリウム(商品名ピューラックス・ミルトン・洗濯用ハイターなどを希釈)に30分浸し消毒をした後、家族の物とは分けて洗濯することをおすすめします。汚れ物を処理している時も感染する可能性があります。マスクをし換気をしましょう。



衛生士の歯科指導

11月13日高崎歯科医療センターの衛生士2名が歯科指導に来てくれました。年中・年長組はばら組のお部屋で、ひまわり組とわくわく組はお遊戯室で紙芝居や大きな歯型の模型と歯ブラシを使い正しい歯の磨き方を教わりました。また、事故防止のため歯ブラシを持ったり、口にくわえたまま歩かない約束もしました。

年中・年長組は6歳臼歯の話と歯の磨き方も教わりました。6歳臼歯は名前のおと6歳頃になると生えますが、早い子は4、5歳頃から生える子もいるそうです。一番奥なので虫歯になりやすいのでよく磨きましょう。仕上げ磨きも忘れずにしましょう。甘いものは控えめに、野菜、肉、魚などよく噛んでバランスのよい食事をしましょう。

6月に歯科健診を行い、むし歯等で受診のすすめになった方で未受診の方は早めに受診しましょう。歯科医院に受診の際は用紙を忘れずに持っていき、受診後、園に提出をお願いします。



今月 園内感染症情報 手足口病 2名